

第4回キャビネット会議議事録

議長：地区ガバナー L.新里正雄

司会進行：キャビネット幹事 L.米元文啓

【日時】2024年4月14日（日）9：30～11：30

【場所】那覇市/パシフィックホテル沖縄

次 第

1. 開会宣言並びにゴング（地区ガバナー L.新里正雄の宣言で会議を開催した）
2. 国旗に敬礼・並びに国家歌斉唱（全員立位にて敬礼・斉唱）
3. 物故ライオンに黙祷
4. 出席調査報告
5. 出席者紹介（司会にて全役員を紹介）
6. 議事録署名人及び作成人の指名（地区ガバナーにより議事録署名人として、沖縄 R・リジョンチェアパーソン L.金城寛。GLT 委員長 L.新山広明。作成人キャビネット委員 L.前泊秀斗を指名）
7. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L.新里正雄
（昨日の年次大会の成功を感謝。本日の会議のスムーズな運営をお願いし挨拶）
8. 第3回キャビネット会議議事録の承認 地区ガバナー L.新里正雄
（地区ガバナーにて報告。確認、質疑、意義なく承認）
9. 協議事項

【議案1】アラート委員会活動規定について

提案者/地区アラート委員長 L.岡村光哲

提案者、地区アラート委員長 L.岡村光哲より報告。アラート委員会活動規定（案）を報告。昨年度は多くの災害がありアラート活動が多くあった。その際に 337-D に適した規定、基準が必要だと感じた為、「案」を作成した。

（賛成多数で承認された）

【議案2】①相互理解を図るためのルール作りについて

提案者/奄美大島 LC 会長 L.小野清吾

②キャビネット事務局の固定化について

<議案①>

提案者、奄美大島 LC 会長 L.小野清吾より報告。

- ① なんらかの問題起きた際に、スムーズな解決のため、D 地区の明確なルール作りをした方がいいと考え、委員会の立ち上げ等を議案提出した。

GLT 副委員長 L.野田より補足。議案内に「キャビネットやリジョン事務局の目的は地区の業務を整理し・・・」とあるが、私、実務担当者としての意見として引き継ぎ自体はなかった。引継書も、整理されたものもなかった。機能しなかった。担当者としてこのことについてお詫びする。

GLT 委員長 L.新山より質問。議案についてですが、あまり理解ができない。会則附則の話をしているようであるが、具体的に標準版会則のどの部分が問題なのか？この議案では具体的な問題点がわからない。詳しく説明して欲しい。

小野会長からは規約の解釈が人によって違う。という場合がある。わかりやすく統一したい。

GLT 委員長 L.新山よりは「負の連鎖」と強い言葉を使用しているが、具体的に独自の会則を持たないことに基づくどのような負の連鎖があったのか内容が見えない。国際版標準会則は「ガラス張りのルール」

だと思いが。

地区ガバナーL.新里正雄からは「解決を導く明確なルール作り 337-D 地区の会則について」とありますが、国際標準の中で変更していい部分があると思います。内容を整理し、次年度第1回キャビネット会議で再度議案提出願います。

ガバナーエレクト L.宇都からは我々は国際協会の会則に沿って運営行っている。運営要項にて細かく記載されているので、その内容を把握した上で再度議案提出願います。

<議案②>

提案者、奄美大島 LC 会長 L.小野清吾より説明。経費削減のため、キャビネット事務職の固定化を推奨します。1年間の移動費で「600万」使用している。その削減、効率向上にもなる為、議案提出する。名誉顧問 L.海老原からはキャビネットが立ち上がる際、予算計上し毎年やっているの、「第1回キャビネット会議」で提出するものではないか？

名誉顧問 L.百田よりは 300 万の経費について。以前は熊本・沖縄・鹿児島 3 県分割の際に、鹿児島・沖縄 300 万、熊本 200 万と仕分けたのが始まり。会計年度は 7 月からだが、次のキャビネットは 3・4 月から動き出す。実際には「移動費」というものでなく、次のキャビネットの準備活動のための基金であった。しかし、災害基金に繰り込まれているのか、いつの間にか無くなっている。

会計監査委員 L.濱田より前回の年次大会の際に、基金は終了する。となっている。「600万使用した」という事実はないと認識している。実際に引き継ぎ費用「130万」と今回の大会にも記載されている。小野会長よりもう一点、人材育成に関して移転のたびに退職すると人材育成のためにもよくないと補足説明。経費削減について。

ガバナーエレクト L.宇都からは経費削減はやらなければならない。沖縄、鹿児島がキャビネットを交互にやることに決まっている。実際にリジョン事務局と一緒にすることは大切。3年は鹿児島に固定されている。現在不便は感じず、キャビネット事務局の人材育成不足は感じない。

次期第一副ガバナーL.脇黒丸からは年に1度、3年に1度のキャビネット事務局の解体は、構築していた流れを崩す印象があり、気持ちはわかる。しかし、キャビネットがない1年は何もしていないわけではないので、育成不足にはならない。

名誉顧問 L.曾山からは難儀した流れは理解する。基金の流れがあったが現在はない。そこは明朗にして欲しい。昔のように資料を印刷して、FAX や郵送しているわけではない。そもそも経費削減になっている。反対多数で議案は否決された。

10.報告事項

1) 財務関係

キャビネット会計 上原のぞみ

P14~24 の一般会計、年次大会、特別会計の報告がなされた。

2) 運営会計 (キャビネット幹事 L.米元文啓から P25~P35 まで記載されているので一読。)

- ① 会員増減・例会出席率・アクティビティ・三献登録他一覧
- ② LCIF 各クラブ別寄付金一覧表
- ③ MJF 寄付者一覧表
- ④ 第3回ガバナー諮問委員会報告

2) 経過及び現況報告

出席者全員により現況報告と挨拶があった。

鹿児島 R・2Z.ZC. L.中原秋男・3Z.ZC.L.小山 国・4Z.ZC.L.片山晋介

鹿児島 R・5Z.ZC. L.小川武男・6Z.ZC. L.篠田照明・7Z.ZC. L.加藤俊作

沖縄 R・2Z.ZC. L.福里清孝・3Z.ZC. L.上原義信

地区 GLT 委員長 L.新山広明・次期第二副地区ガバナー・地区 GMT 委員長 L.若松忠洋
地区 GET 委員長 L.前泊寛道・地区 GST 委員長 L.上山秀寿・地区 SCP・FWT 委員長 L.天願和美
地区 LCIF 委員長 L.下園雄治・地区 YCE・レオ委員長 L.青木和彦・地区クエスト委員長 L.高良恒己
地区アラート委員長 L.岡村光哲・地区年次大会実行委員長 L.金城浩一郎・
地区 GLT 副委員長 L.野田元明・地区 GET 副委員長 L.西山義友・地区 GST 副委員長 L.松川富三男
地区 SCP・FWT 副委員長 L.三反田三寿代・地区 YCE・レオ副委員長 L.与那和正
地区クエスト副委員長 L.木浦甲太郎・地区 ICT 副委員長 L.喜名景秀・地区会計監査委員 L.濱田徹
地区会計監査委員 L.國仲勝則・キャビネット委員（次期キャビネット会計予定者）L.葛原博
キャビネット委員 L.大山倫正・キャビネット委員 L.前泊秀斗・キャビネット委員 L.伊波達之
・キャビネット委員 L.城間弘健・次期キャビネット幹事予定者 L.東瀬戸洋子

3) 代議員会決議事項報告

議案 1.緊急災害援助基金 規定の追記・削除について

賛成多数 原案通り

議案 2.（報告事項）日本ライオンズより上程議案

①第 62 回 OSEAL フォーラム札幌協力金拠出

②一般社団法人日本ライオンズクラブ会費規定

適切な報告が速やかに行われ、各クラブへ周知されること。と確認された

議案 3.（緊急動議）台湾花蓮および東部地震への LCIF 指定寄付の寄付時期、拠出方法について

報告は各クラブへ周知すること、寄付時期、拠出時期は議長より賛成頂き、寄付時期 7 月となった。

【スローガン】 「和の心で 楽しく We Serve」

【ガバナーテーマ】 「広げよう 奉仕の輪」

どちらとも賛成多数で原案通り可決した。

以上キャビネット幹事より報告があった。

11.その他

1) 第 106 回国際大会概要について

12. ライオンズ・ローア

地区ガバナーエレクト L.宇都要一

13.閉会宣言並びにゴング（地区ガバナーL.新里正雄の宣言で会議を閉会した。）

議事録作成人

キャビネット委員

前泊 秀斗

議事録署名

沖縄 R.リゾ ン・チェアパーソン

金城 寛

地区 GLT 委員長

新山 広明